

**原価とは何か、業務への活かし方、コストダウンまでのつなぎ方までを徹底解説!!**

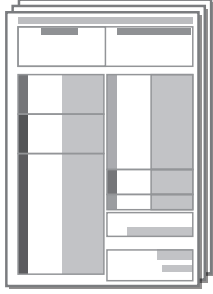
# 原価のしくみと業務への活用法

日 時：第1回 2024年 6月19日(水)  
 第2回 9月20日(金) いずれの日程も10時～17時(昼食1時間)  
 第3回 12月 5日(木)

会 場：中産連ビル 研修室 (名古屋市東区白壁3-12-13)  
 またはオンライン(Zoom配信)

対 象 者：原価知識・コストダウンが必要な全部門の方々(役職・経験不問)

受 講 特 典：本セミナーで使用するデータなどをダウンロードできます!  
 ①個人の復習のために使えて役立つ。  
 ②社内研修のテキストとして、そのまま使える。  
 ③社内関係者にデータで渡せて、共有化できる。



**こんな方には、お勧めです!!**



- ☑ 原価のしくみは、経理部門だけが理解していて、自分はイマイチ分かっていない。
- ☑ 営業・製造・技術・購買などの部門に所属していて、原価の意識と知識が求められている。
- ☑ 経理部門にいて、「原価のしくみ」は分かっているが、業務への活かし方・コストダウンに結びつけられない。
- ☑ 原価とは何か、原価はどのように計算するのか、よく分からない。
- ☑ 原価の仕事への活かし方、コストダウンへのつなぎ方までを詳しく知りたい。



**演習問題や他社事例、例題を用いて、「誰もが理解でき、業務に活かせるプログラム」になっています!!**  
 ※過去の受講者アンケートについて、裏面にてご確認下さい。

**研修カリキュラム**

**1. 原価のしくみ ～原価の基礎的な用語に慣れる～**

- (1) 利益はどのように計算するか
- (2) 費用・原価とは何か
- (3) 直接費と間接費は何か
- (4) 変動費と固定費は何か
- 演習■ 製造原価報告書作成問題

**2. 各部門の目的にあった原価を計算する**

～原価システムをどのように作るか～

- (1) 事前と事後に見る原価の違い
- (2) 部門の目的に合わせて原価を使い分ける
- (3) 簡単なやり方で棚卸資産評価
- (4) 多目的の原価計算と管理の一元化
- 演習■ 製品別・部門別原価計算演習

**3. 実際原価と見積原価計算の進め方**

～製品別の原価を算定してみる～

- (1) 原価計算の種類
- (2) 材料費の見積
- (3) 材料費は歩留が大事
- (4) 加工単価(加工費レート)の見積
- (5) 変動費と固定費を分けて考える
- (6) 加工時間の見積
- 演習■ 見積原価計算問題・売価決定問題

**4. 原価計算結果を経営に役立てるには**

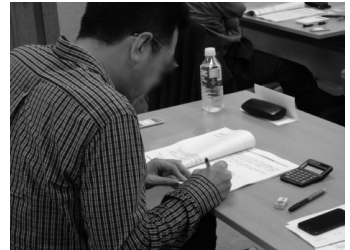
～正しく使えば利益が増える～

- (1) 損益分岐点・限界利益の考え方
- (2) どうすれば利益が増えるか
- (3) 儲かる製品と赤字になる製品
- (4) 「赤字受注をしてよい時」って、どんな時?
- (5) コストダウンすべき製品を選定する
- 演習■ 意思決定問題、ABC・PPM分析問題

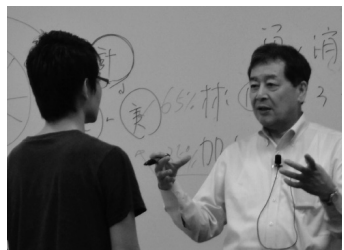
**5. 原価計算から原価管理へ**

～原価の本質は最適資源配分～

- (1) 原価計算から原価管理・コストダウンに生かす～
- (2) 2つのコストダウンのやり方



演習トレーニング風景



個別指導を行い、定着を図ります!

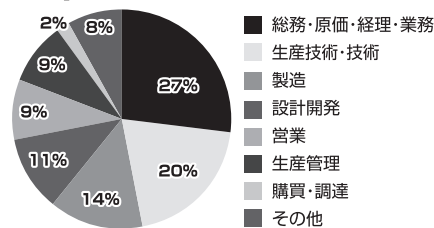


**橋本 賢一 氏** マネジメントコンサルタント・公認会計士

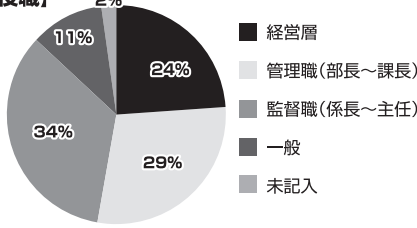
中央大学卒業。公認会計士事務所を経て、コンサルティング会社に入る。原価革新や生産性向上のコンサルタントとして活躍の後、1985年(株)MEマネジメントサービスを設立、現在に至る。公認会計士の経験を活かし、コストダウンや現場改善などを中心にコンサルティング・研修会など、幅広く活躍中。わかりやすい指導法と定評があり、現在では日本国内のみならず、タイ・韓国などの海外でもコンサルタントとして活躍中。

**過去の受講者アンケートより**

【所属部門】



【役職】



標準原価の考え方を元にし、原価・管理の見える化を行い、見えないロスを潰したい。管理と改善のレベルアップをしたい。

(自動車部品製造 技術部)



標準原価に対して実際原価がどのレベルかを見る時のポイントが分かった。改善ポイントを明確にしたい。

(自動車部品製造 副工場長)

**原価のしくみと業務への活用法 参加要項 / 参加申込書** ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	中産連会員36,300円(消費税込) 中産連会員外41,800円(消費税込)
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。</li> <li>●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。</li> </ul> <p>※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。</p>
受講までの流れ	<p>&lt;会場受講の場合&gt; 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。</p> <p>&lt;オンライン受講の場合&gt; ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。</p> <p>【オンライン受講の注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。</li> <li>・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。</li> <li>・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。</li> <li>・研修の撮影・録音は固くお断りします。</li> </ul>
キャンセルについて	<p>お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会 場 受 講 の 場 合 : 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・受講料の100%</li> <li>・オンライン受講の場合 : テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・受講料の100%</li> </ul> <p>※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。</p>
申込み・問合せ先	<p>一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 石井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp</p>

年 月 日

会社名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。※参加される日付にシ点を○をつけてください。

オンライン受講	参加日程	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
	<input type="checkbox"/> 6/19(水) <input type="checkbox"/> 9/20(金) <input type="checkbox"/> 12/5(木)			
	<input type="checkbox"/> 6/19(水) <input type="checkbox"/> 9/20(金) <input type="checkbox"/> 12/5(木)			
	<input type="checkbox"/> 6/19(水) <input type="checkbox"/> 9/20(金) <input type="checkbox"/> 12/5(木)			

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		<input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない